

トライアル News Letter

石川高専 トライアル研究センター

発行日：9 April 2004

Vol.5

トライアル研究センター長就任にあたり

トライアル研究センター長 田保 昭典

この度、新しく平成16年度トライアル研究センター長として、職責を果たしていくことになりました。皆様方の今までにも増してのご協力を得ながら、教育研究、産学連携、地域貢献の一層の充実発展を図っていきたくと考えております。センターへの皆様方の声が円滑に届き、センターの有効な利用により、多くの成果に結びつくように心がけてまいります。よろしくお申し上げます。

この3月に2002年度ノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊先生の講演を聴く機会がありました。講演の中で先生も、産学連携と交流の重要性について触れられていました。有名な岐阜県のスーパーカミオカンデ (Super-Kamioka Neutrino Detection Experiment) は、宇宙線をさけるために地下1,000mの坑道に純水5万トンの内外槽の水タンクを建設し、協力企業 (現、浜松ホトニクス社) によって開発された直径50cmの光電子増倍管 (光センサー) 11,200本により電荷を持った素粒子が純水中を光速に近い速度で走った時にだすチエレンコフ光をとらえ、その強度や方向などを測定して、ニュートリノが起こした素粒子反応や陽子崩壊を観測しています。企業の果たした役割が大きな成果につながりました。

本校では、単に知識を詰め込む教育ではなく、モノづくりの大切さと創造性豊かな技術者育成をめざしています。一例として、3年機械工学科の平成15年度機械実習では、1年と2年で習得した基礎実習の仕上げとして、初めて校内口ボコンを取り上げました。クラスを8班に分けて、5~6人の学生がアイデア、設計製図、部品加工等の製作を協力し合い、放課後も残って意欲的にロボットを製作しました。スピードと機能性の高い見事な出来映えのロボットがありました。また、専攻科の創造工学演習においても、独創的な実験があり、いずれも考えることに重点がおかれております。卒業後の活躍が期待されます。

平成15年度の全国高専ロボットコンテストへ出場した本校2チームのロボットは、結果は伴わず残念でしたが、特に1チームのマシーンは、遠隔操縦のため誤作動をしない配慮を加えた、完成度の高い多機能ロボットでした。全国大会優勝ロボットやロボコン大賞ロボットと同程度と言って過言ではありません。豊かな創造力と応用力を身につけ、今後にも明るい展望が開かれています。

経済がグローバル化する一方、自由貿易協定 (FTA) で地域間の協定が締結される複雑な様相を呈しております。産学連携等の強化のために今後とも、皆様方のご支援をいただきながら、一層努力していきたくと考えております。

平成16年度 トライアル研究センター・スタッフ紹介

平成16年度は、新センター長のほか、以下の新スタッフで担当いたします。トライアル研究センターの施設・設備の利用や技術相談については、センターへお気軽に問い合わせ下さい。

田保昭典 (センター長)、熊澤栄二 (センター次長)、川原繁樹 (一般教育科)、旭吉雅健 (機械工学科)、深見哲男 (電気工学科)、小村良太郎 (電子情報工学科)、鈴木洋之 (環境都市工学科)、石渡博 (建築学科)、山下忠雄 (技術専門職員)、古森純子 (事務補佐員)



「まちづくりモデル構想パート4」の発表について

津幡町と受託研究契約を締結している建築学科では、3月7日(日)津幡町福祉センター大ホールで開催された第49回津幡町公民館大会において、まちづくりモデル構想パート4「スローな田舎生活体験によるまちづくり」の発表を行いました。今回の発表では、津幡町を広域に捉え、能瀬駅、河合谷小中学校および俱利伽羅駅周辺を設計しています。



受託研究テーマ

- 「中心市街地活性化基本計画に係る調査・研究」
- 「津幡町中心街活性化に関する「町なかワークショップ」の研究」

平成16年度地域交流事業について

平成16年度本校が実施する地域交流事業として公開講座14講座とJr.サイエンス&ものづくり事業2講座の開講が決まりました。地域に開かれた高専を目指し、いろいろな講座を用意しています。なお、詳細は、本校のホームページ (<http://www.ishikawa-nct.ac.jp>) においてご覧頂けます。

公開講座

開催月	講座名	受講対象者	人数
6月	初心者のための中高年登山の生理学と実践Ⅰ	一般(40歳以上)	20名
	電磁波環境をみるテクノロジー	電気工学系技術者	10名
7月	中学生のための人工知能入門	中学生	40名
	中学生のための電子工作入門	中学生	10名
	デジタルアート入門	一般	20名
	中学生のための環境都市工学体験講座	中学生	10名
8月	中学生のための機械工学教室	中学生	20名
	夏休みやきもの教室	小学4年以上	15名
	初心者のための中高年登山の生理学と実践Ⅱ	一般(40歳以上)	20名
	マイコンを使用した電子制御の基礎体験	中学生・一般	10名
	二級建築士を目指す人の建築ゼミナールⅡ	一般	10名
10月以降	外国語やり直し講座	一般	10名
	歴史上の義人に学ぶ	一般	40名
	二級建築士を目指す人の建築ゼミナールⅠ	一般	15名

Jr.サイエンス&ものづくり事業

開催月	講座名	受講対象者	人数
4月より	里山のくらし体験塾	小・中学生と保護者	20組
10月	おかしなお菓子な家作りコンテストⅣ	中学生	20チーム

4月の行事予定

4月15日(木)～17日(土)石川県産業展示館において開催されるMEX金沢2004(機械工業見本市金沢)に本校のブースが出展いたします。その内容は、トライアル研究センターの紹介と技術相談コーナー、八田・堀研究室(機械工学科)と山田(健)研究室(電子情報工学科)の研究室紹介、恒例のロボコンのロボット実演です。ご来場の際には、是非お立ち寄り下さい。

編集後記

金岡新校長を迎え、4月から独立行政法人石川高専が新体制となりました。トライアル研究センターも新センター長のもと4名の新スタッフが入れかわりスタートいたします。今後とも、センターならび石川高専に(技術振興交流会会員の)皆様のご協力をお願い申し上げます。
センター・スタッフ一同

各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校 トライアル研究センター
(技術振興交流会 事務局)
〒929-0392 石川県河北郡津幡町字北中条
TEL 076-288-8080 FAX 076-288-8081
Email itctrial@ishikawa-nct.ac.jp
<http://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/>